

10
2020
第776号

広報

いなかだて

今月のおもな内容

村議会9月定例会……………	2
新型コロナウイルス感染症に 関する支援等……………	4
話題いろいろ……………	5
お知らせ……………	6
津軽広域連合だより……………	14
戸籍の窓……………	15

村議会 9 月定例会

第3回議会定例会が9月4日～11日に開かれました。8日には田村道雄議員、平川重廣議員、品川新一議員、鈴木孝一議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- 令和2年度一般会計補正予算
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和2年度介護保険特別会計補正予算
- 令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定
- 令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和元年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和元年度農業集落排水事業会計決算と剰余金処分計算書(案)の認定
- 令和元年度下水道事業会計決算と剰余金処分計算書(案)の認定
- 令和元年度水道事業会計決算と剰余金処分計算書(案)の認定

条例関係

- 手数料条例の一部を改正する条例

その他

- 財産の取得(2件)
- 教育委員会教育長の任命(金枝尚明氏を再任)
- 専決処分した事項の報告と承認

一般質問

田村 道雄 議員

地域貢献団体への助成

問 [公財]青森県りんご協会の下部組織である「りんご支会」は村に5つあり、村内においてボランティア活動等を行っている。会員の減少など様々な要因により支会の運営は窮地になりつつあるため、村から助成の対応をお願いしたい。

答 (村長) 法人の下部組織であることから、現段階で村が直接支援することは考えていないが、実態を把握するための情報収集に努めたい。

村内の温泉施設

問 (ア) 村が実施する高齢者の無料入浴事業のうち、老人憩の家では入浴回数に制限がない。ふれあいセンターと光田寺コミュニティセンターでは、入浴券により月8回までとなっており、この回数制限の見直し

について問う。

答 (村長) 3施設が同じ条件で利用できるようになるまでは見直しをしない考えだが、一般利用者の方々や指定管理者の負担にならないのであれば検討をしてみたい。

問 (イ) この制度では利用時間が午後3時までとなっており、夕方まで仕事をしている高齢者は現状だと利用が難しく、村民からは不満の声もある。この時間制限は撤廃すべきではないか。

答 (村長) 当初は高齢者の余暇を想定して制度設計したものであり、午後3時までとするのは各地区を巡回する送迎バスの運行時間の都合もある。運営面から申し述べると、65歳以上でも元気に仕事を持って収入がある方は料金を払って利用してもらいたいと思っているが、様々な声があることも承知している。どのような方法があるか、指定管理者の意見も聞いて検討していく。

問 (ウ) 老人憩の家の改築を早期に取り掛かっていただきたい。

答 (村長) 現在、ほかに整備中や計画中の事業があるため、早期の改築

は約束できない。将来の財政状況を考慮しながら時期を見極めたい。

平川 重廣 議員

100歳を迎えた方へのお祝い

問 (ア) 100歳を祝うことに関する村の条例はあるか。

答 (村長) 平成18年4月に「敬老祝金条例」を廃止してからは、100歳のお祝いに関する条例はない。

問 (イ) 以前、村では100歳を迎えた方に祝い金100万円を贈っていた経緯があるが、なぜなくしたのか。

答 (村長) 当時、危機的な財政状況となった村政を立て直すため、村議会をはじめ村民の皆様のご協力により、必要最低限の行政サービスを確保しながら全ての事務事業を見直し、事業を削減することとなった。

問 (ウ) 現在、村では白寿・米寿・金婚を迎えるの方々には顕彰状と記念品を贈っているが、100歳を迎えた方にも同様に贈呈し、長寿を祝福する考えはないか。

答 (村長) 現在、100歳を迎える方

に対しては、国から顕彰状と記念品、青森県からは顕彰状が交付されている。村では99歳の白寿をお祝いして顕彰状と記念品を贈呈していることもあり、100歳を迎える方に対しては別の方法でのお祝いを考えたい。

ごみの収集

問 (ア) 地区にあるごみステーションへ不法に投棄された収集対象外のごみについて、処分を行うのは地区か、行政か。

答 (村長) 基本的には地区に対応をお願いしている。中には対応が困難なごみもあるため、その場合は村も協力して対応にあたる。

問 (イ) ごみステーションの管理は行政か、地区か。

答 (村長) 日頃からきれいな状態を保つことが不法投棄防止にもつながるため、ごみステーションの維持管理についても各地区をお願いしている。

問 (ウ) 地区の範囲が広いところはごみステーションの設置数も多くなり、端の方では村外の人と思われる不法投棄も見られる。そのような場合でも地区が対応にあたっているが、村では実態を把握しているか。

答 (住民課長) 承知している。また、地区で対応しきれない場合には、問い合わせがあれば現場確認や収集なども個別に対応している。

問 (エ) 村では常日頃からごみス

テーションの巡回を実施しているか。

答 (村長) していない。季節の節目には不法投棄などのトラブルが多くなるため、その時期は実施している。

品川 新一 議員

農村公園・児童公園

問 (ア) 村内には18か所の公園があるが、近年は著しくベンチ等の劣化が見受けられ、修理や交換が必要に見える。

地区の管理者からそのような要請はあるのか。また、要請があった場合、村はどのように対応したか。

答 (村長) 公園の管理は各地区にお願いしているので、異常があった場合には都度、報告を受けている。

要請の多くは背板や座板の破損であり、状態に合わせて交換等の対応をしている。

問 (イ) 公園に設置されている器具等は年1回の定期点検が実施されているが、ベンチの状況は報告されているか。

答 (村長) 点検項目の中にベンチも含まれており、その判定を基に対応を判断している。

小学校5・6年生の教科担任制への対応

問 (ア) 文部科学省では令和4年度に小学校5・6年生へ教科担任制を本格導入すべきとする方針を取りまとめたとの報道がなされたが、教育

長はどのように考えているか。

答 (教育長) 方針の中にある「外国語」「算数」「理科」は教師による教科内容の専門性が必要となってきている。教育の質向上や教員の負担軽減にも非常に有効と考えられ、積極的に取り入れていきたい。

問 (イ) 導入された場合、専任の教員は何人ほどになるか。

答 (教育長) 国ではまだ具体的な内容を示していないが、問(ア)の答弁で述べた3教科それぞれに1人ずつ配置し、1人が5・6年生の授業を行うようになったとしても最低3人は必要になると思われる。

問 (ウ) 小中一貫校を計画的に早く推し進めることで、今後の対応も進めやすくなるのではないか。

答 (教育長) ご指摘のとおり。現在は全国の様々な事例を情報収集している段階。ただし、学校建設に関しては村有施設の建設・更新などの全体的な計画を勘案し、必要予算と財源を踏まえて慎重な判断が必要となる。将来へ向けて、前向きに検討を続けていく。

鈴木 孝一 議員

中学生の海外派遣

問 平成28年3月定例会において、中学生ホームステイ派遣の実施について質問し、村長の答弁で「参加に伴う費用の個人負担分」「派遣業務を担う事業者の選定」「派遣先」「安全面」「受け入れ側の態勢」などの課題があり、慎重に検討していくとされていた。

グローバル社会を生き抜く人材育成のためにも、あらためて検討状況を問う。

答 (教育長) 今のところ、計画の見通しは立っておらず、検討段階にはない。

英語教育の必要性をはじめ、英語圏での生活経験や文化交流など生徒にとって有意義なことではあるが、新型コロナウイルス感染症の終息の目途も立っていないことから、今後とも情報収集に努めたい。



ごみステーションへ不法投棄された廃棄物

新型コロナウイルス感染症に関する支援等

(9月30日現在)

感染症の動向、政府や青森県などによる様々な支援制度、最新の情報などは、掲載各ホームページをご覧ください。

○首相官邸ホームページ／<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

○青森県新型コロナウイルス感染症対策総合サイト／<https://stopcovid19.pref.aomori.lg.jp/>

○村ホームページ／<http://www.vill.inakadate.lg.jp/> ※トップページに関連情報を集約して表示しています。

国民健康保険の傷病手当金(支給要件の一部変更)

新型コロナウイルス感染症に感染、または発熱等で感染が疑われるため会社等を休み、給与等の支払いが受けられない場合は、直近の給与等から一定の基準により算出した額を傷病手当金として支給します(広報6月号P.2既報)。感染症の影響が現在も断続的であることから、支給要件を一部変更しています。申請を希望される場合は、事前に電話でお問い合わせください。

○対象／次の(ア)～(ウ)全てに該当する方

(ア) 給与等の支払いを受けている田舎館村国民健康保険の加入者(被保険者)

(イ) 新型コロナウイルス感染症に感染、または発熱等の症状があつて感染が疑われることにより、療養のため3日間連続して仕事を休み、4日目以降にも休んだ日があり、その4日目が令和2年1月1日～12月31日の期間であること

(ウ) 休んだ期間に給与等の支払いを受けられないか、一部減額されて支払われていること

○申込方法／次の書類を役場1階住民課へ提出してください。郵送でも受け付けいたします。

- ・申請書4種類全て(世帯主記入用・被保険者記入用・事業主記入用・医療機関記入用。申請書の様式は村のホームページからダウンロードすることができます。)、被保険者証の写し、振込先通帳の写し

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線162、165)

飲食店を応援! クーポン券付きスタンプラリー いなかだてぐるっとメじゃ〜ラリー

○期 間／11月1日(日)～令和3年1月31日(日)

○参加方法／

①クーポン券付きスタンプラリー冊子(無料)は各取扱店舗が役場2階企画観光課で配布します。

②取扱店舗で飲食し、その店舗のスタンプを冊子へ押してもらいます。

③スタンプを貯めたスタンプラリー台紙で応募してください。

④2月以降に抽選し、当選者へ賞品を発送します。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

○応募要件と賞品本数／

- ・【切手不要・郵送応募のみ】獲得スタンプ数が15店舗以上→賞品10万円相当×10本
- ・【切手不要・郵送応募のみ】獲得スタンプ数が10店舗以上14店舗以下→賞品2万円相当×50本
- ・【役場2階企画観光課で引き換え】獲得スタンプ数が5店舗以上9店舗以下→田んぼアート収穫米(あさゆき3合)と令和3年に使用できる第1田んぼアート無料入館券1枚×1,000本

○クーポン券／スタンプラリー冊子には500円分のクーポン券6枚(3,000円分)が付属します。

○取扱店舗／村内飲食店19店舗・()は店舗所在地区 ※掲載順不同

ピノコーヒーロースター(二津屋)、田舎カフェグリーン(新町)、ラーメンやまや(前田屋敷)、レストランジャイゴ(高樋)、すず音(田舎館)、田さ恋いむら(田舎館)、観光いちご園アグリイーな田んぼアートの里(田舎館)、寿し駒(田舎館)、居酒屋春(畑中)、ホルモン多恵(大根子)、鳥文食堂(大根子)、かねちゃんホルモン(大袋)、彩-sai-(和泉)、HEARTY(川部)、駅前食堂(川部)、居酒屋ねぶた(川部)、おぼんざい家けやぐ(川部)、居酒屋川(川部)、酒処こころ(川部)

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線242)



モザイクアートで再現

田舎館中学校で8月28日から2日間行われた館中祭では、準備期間中に全校生徒によるモザイク壁画が制作され、初日の開祭式で披露されました。新型コロナウイルス感染症の影響で村の田んぼアートが中止になったことを受け、同校生徒会では田んぼアートで予定していた「モナリザ」と「エヴァンゲリオン」を壁画の題材に採用。完成した壁画は高さ約4.2m×幅約5.8m、全校生徒171人と教職員20人が8色の丸型シール約32万枚をA4紙496枚に分担して貼り、その紙をつなぎ合わせて制作されました。生徒会長の鈴木晴さん（3年・川部）は「村の田んぼアートには思い入れがあり、今年中止はとても残念。シールを使ったアートは全校で協力して完成できた。100点中120点の出来栄えだと思う」と達成感をにじませていました。



8/30 緊張しながらも



音楽教室 MusicaTmo（藤崎町）と川部西ヶ丘保育園共催によるサマーコンサートが、文化会館1階文化ホールで行われ、年中～小学6年の児童13人がピアノ演奏を通じて練習の成果を披露しました。コンサートは出演者と来場者共に検温やマスクを着用する中で開演し、同教室の大藤朋美講師が「新型コロナウイルスの影響で発表会も難しい状況だが、今日は練習を続けてきた子どもたちに注目してほしい」とあいさつ。2曲を披露した成田春翔さん（藤崎中央小1年）は「少し緊張したけど楽しかった。次もうまくできるように練習したい」と笑顔を見せていました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止による行事の中止等

（9月30日現在）

役場企画観光課に寄せられた情報のうち、10月以降に予定されていた主な行事で、中止等となったものをお知らせします。

- ・10月1日 ウォーキングで健康づくり（村食生活改善推進員会）
- ・10月5日～8日 田舎館中学校3年生修学旅行（田舎館中学校）
- ・10月中旬 第7回田んぼアートの里村民グラウンドゴルフ大会



お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の納税相談

	と き	ところ
休 日	10月25日(日) 午前9時～午後4時	役場 1 階 税務課
夜 間	10月28日(水) 午後5時～午後7時	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

今月の納税

村県民税(3期)、国民健康保険税(4期)、介護保険料(4期)、後期高齢者医療保険料(4期)

▷お問い合わせ／

村県民税…税務課税務収納係(内線124)

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

今月の粗大ごみ収集日

10月28日(水)

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／11月7日(土)、14日(土)、22日(日)、
28日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場 1 階住民課

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



国民年金だより

年末調整・確定申告まで大切に保管を！

保険料の控除証明書が発行されます

所得税や住民税の申告で、その年の1月1日～12月31日に納付した国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。この控除には、納付を証明する書類を添付しなければなりません。

今年の1月1日～9月30日に納付された方は11月に、10月1日～12月31日に今年初めて納付された方は来年2月に、日本年金機構から社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が送付されますので、年末調整や確定申告の際に必ず添付してください。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合は、本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族の控除証明書を添えて申告してください。

控除証明書の照会は、控除証明書のはがきに表示されている電話番号にお問い合わせください。

扶養親族等申告書を忘れずに

障害・遺族年金以外の老齢や退職を支給事由とする年金は、所得税法によって雑所得となり、所得税・復興特別所得税の課税対象とされています。

年金に関する所得税・復興特別所得税の額は、扶養親族等申告書から計算されています。9月下旬から順次、日本年金機構からこの申告書が送付されておりますので、期限までに必ず提出してください。もし提出を忘れると控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

税制改正に伴い、令和2年分以降の扶養親族等申告書は、提出の有無による所得税率の差がなくなりました。そのため、控除に該当しない方(受給者本人が障害者や寡婦(寡夫)などではなく、控除対象となる配偶者か扶養親族がいない方)は、この申告書を提出する必要がありません。

○送付される方／

年 齢	年金額
65歳未満	108万円以上
65歳以上	158万円以上

○提出期限／10月30日(金)

▷お問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎ 27-1339

収穫感謝祭&シクラメン市

本イベントは新型コロナウイルス感染防止の観点から開催規模を縮小します。ステージ発表や作品展示など文化会館での催事は自粛し、シクラメン販売を主とした各種出店のみといたします。ご来場の際は以下についてもご協力をお願いいたします。

- ①マスク着用にてご来場ください。
- ②発熱等の症状がある場合は、来場をお控えください。
- ③会場内に設置している消毒液で、手指の消毒をお願いいたします。
- ④厚生労働省による接触確認アプリ「COCOA」の導入にご協力ください。

○と き／11月14日（土）、15日（日）
午前9時～午後4時（15日は午後3時30分）

○ところ／村民体育館周辺

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係（内線242）
教育課生涯学習係（内線502）

人権・行政相談

○と き／11月11日（水） 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷問い合わせ／住民課住民係（内線164）

進学する方へ 奨学生を募集します

教育委員会では、奨学金を貸与する奨学生を募集します。入学する学校が決まっていなくても、進学する予定であれば奨学生の手続きができます。

願書は役場3階教育課でお渡ししています。詳しくは村のホームページをご覧ください。

○対 象／来年度に進学する予定の方や在学中の方

○種 類／修学資金、入学支度金（金額は学校によって異なります。）

○受付期間／11月2日（月）～11月30日（月）

▷問い合わせ／教育課学務係（内線332）

☎ 58-2363（直通）

子宮がん・乳がん・骨密度検診 ～無料で受診できます！～

集団検診を実施しますので、ぜひお申し込みください。

○とき・ところ／

11月29日（日）	午前8時30分～午前9時30分 受付	文化会館
令和3年1月6日（水）、7日（木）	午前11時30分～午後1時30分 受付	

※骨密度検診は1月6日（水）、7日（木）のみ実施します。

○対 象／

子宮がん検診	20歳以上の女性（2年に1回受診）
乳がん検診	40歳以上の女性（2年に1回受診）
骨密度検診	今年度で40・45・50・55・60・65・70歳になる女性



個別に子宮がん検診・乳がん検診をご希望の方は、役場1階厚生課へお問い合わせください。なお、受診期限は令和3年2月28日（日）です。

今年度も健康ポイントを実施しています！

健康ポイントカードによって、皆様の健康づくりを応援しています！各種健（検）診の受診や、日ごろの健康づくりに関する取り組みなどが1ポイントとなり、5ポイントで村指定の燃やせるごみ収集袋（30枚入り1包装）を差し上げています。

○対 象／20歳以上の村民 ○カード配布場所／対象事業の会場か、役場1階厚生課

○ポイント有効期限・景品引換期限／令和3年3月31日（水）

○景品引換場所／役場1階厚生課

○ポイント対象／特定健診・健康診査、脳ドック、職場健診、人間ドック、各種がん・結核・骨密度検診、肝炎ウイルス検査、健診結果の報告・面談、食生活・運動・禁煙に関する日ごろの取り組みの申告、保健協力員会の健診受診勧奨標語（令和3年1月募集予定）、献血 ほか

※カードの再発行はできません。景品の引き換えは1人1回までです。11月14日（土）、15日（日）に開催予定の収穫感謝祭&シクラメン市ではご来場の方に1ポイント進呈します。

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）



ひろさき広域出愛サポートセンター 休日登録会

村を含む弘前圏域 8 市町村が運営している、会員制お見合い事業の会員登録を受け付けします。

○とき・ところ／いずれも正午～午後 4 時

10月25日(日)	ヒロロ3階多世代交流室 A
11月15日(日)	
12月27日(日)	
1月24日(日)	
2月28日(日)	
3月21日(日)	

▷問い合わせ／ひろさき広域出愛サポートセンター

☎35-1123

企画観光課企画係(内線 244)

都市計画の変更案の説明会、縦覧

○変更する都市計画／弘前広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更(弘前広域都市計画区域マスタープラン)

○とき・ところ／

説明会	10月22日(木) 午後1時30分	役場3階第1・2委員会室
縦覧	10月19日(月)～ 11月2日(月)	役場2階建設課、青森県庁都市計画課
公聴会	11月11日(水) 午前10時	役場3階第1・2委員会室

※公聴会は、公述の申し出があった場合にのみ開催します。公聴会へ出席して意見を述べる場合は、11月2日(月)までに申し込みが必要です。

▷問い合わせ／建設課建設第二係(内線 232)

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○とき／8月28日(金)

議員全員協議会

内容／森林環境譲与税補正予算 ほか 6 件

議会運営委員会

内容／第 3 回議会定例会の会期日程等

▷問い合わせ／議会事務局(内線 311)

稲わらを無料で提供します

旗が立っている田んぼから、1人10ロールまでお持ち帰りいただけますので、家庭菜園や花の栽培、堆肥の原料、敷わらなどにぜひご活用ください。

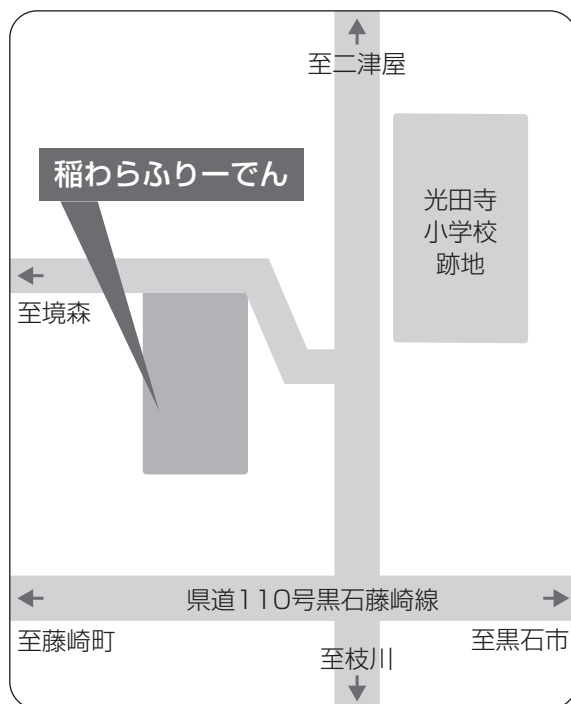
稲わらは1ロール約15～20kgです。

○とき／10月25日(日)～

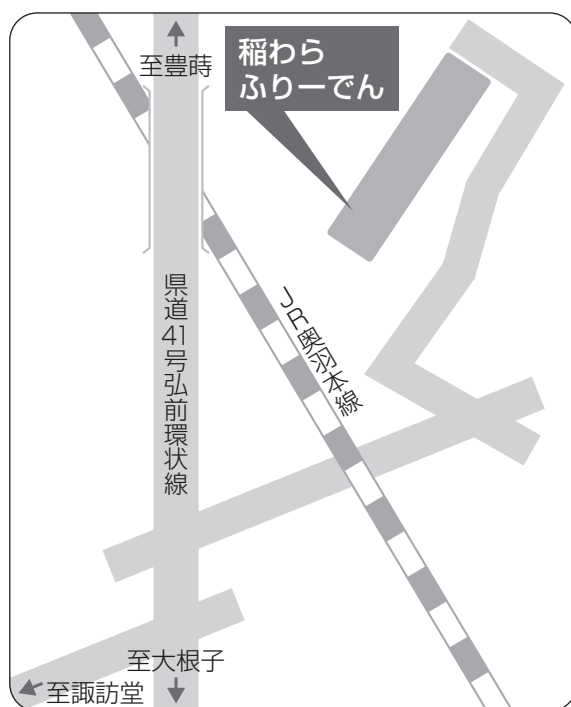
なくなり次第終了

○ところ／

・堂野前字西田



・豊蒔字北前田



▷問い合わせ／産業課産業係(内線 141)

田舎館村長選挙 告示日 10月27日(火) 投票日 11月1日(日)

任期満了に伴う田舎館村長選挙が11月1日に執行されます。あなたの貴重な一票を投票して、政治に積極的に参加しましょう。なお、新型コロナウイルス感染防止のため、投票所へお越しの際はマスク着用にご協力ください。

- 投票時間／午前7時～午後7時 ○投票所／投票所入場券に記載されている、各地区で指定された投票所
○投票できる方／平成14年11月2日までに生まれた方で、令和2年7月26日以前から田舎館村の住民基本台帳に登録され、投票日まで引き続き村内に住所がある方

期日前投票・不在者投票

投票日当日に仕事や用事などがある方は、期日前投票ができます。また、青森県が指定している病院・介護施設等に入院(入所)している方、仕事などで村外に滞在している方は不在者投票となりますので、お早めに請求手続き(告示日前可能)をお取りください。

○とき・ところ／10月28日(水)～31日(土) 午前8時30分～午後8時・役場1階エントランスホール

▷問い合わせ／選挙管理委員会(内線226)

入札結果

詳しくは役場2階総務課か、村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	工事名	予定価格	落札価格	工事場所	業者名	工期
9/1	第21号：大根子6号線舗装補修工事(第1工区)	7,128,000円	6,820,000円	大根子	青南建設(株)	12/25
9/1	第22号：大根子6号線舗装補修工事(第2工区)	7,931,000円	7,645,000円	大根子	東青建設(株)	12/25
9/1	第23号：大袋豊時線舗装補修工事	12,529,000円	12,100,000円	大袋	(有)桜庭建設	R3/1/29
入札日	業務名	予定価格	落札価格	業務場所	業者名	終了日
9/1	下水道管路清掃及び調査業務	2,860,000円	2,684,000円	高樋ほか	豊産管理(株)	10/30
入札日	物品名	予定価格	落札価格	納入場所	業者名	納期
9/1	GIGAスクール構想用タブレット端末	37,875,000円	37,785,160円	田舎館小・中学校	(株)テクノ弘前支店	R3/2/26

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)

早めの接種を！子ども・高齢者のインフルエンザ予防接種費用を助成

対 象	接種日時点で生後6ヶ月～中学校3年生	65歳以上の方 60～65歳未満の方で重度の障害がある方
助成内容	1回2,000円上限(生後6ヶ月～13歳未満は2回接種、13歳以上は1回接種)	指定医療機関にて自己負担1,000円で接種できます。なお、生活保護受給者は無料です。
指定医療機関	指定はありません。	9月24日付けの毎戸回覧でお知らせしています。
接種期間	10月1日(木)～令和3年1月31日(日)	10月1日(木)～12月31日(木)
助成金の申請期限	令和3年2月12日(金)	【注意】指定医療機関以外で接種された方のみ、令和3年1月8日(金)までに申請が必要です。
持ちもの	インフルエンザ予防接種したことがわかる領収書(レシート不可)、振込先口座の通帳、印鑑	

▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

JR川部駅のヤード跡地開発に関するサウンディング型市場調査 結果概要

7月14日～17日、サウンディング型市場調査を実施しました。本調査には4事業者の参加があり、事業に関する提案・意見等は以下のとおりです。

なお、参加された事業者の名称や企業独自のノウハウに係わる内容は非公表とします。

○ヤード跡地開発事業の可能性／

- ・川部駅は奥羽本線、五能線の接続地点であり、通勤・通学において弘前市や青森市、五所川原市への移動の起点となる地域で非常に高いポテンシャルの地域
- ・東口新設付近には新設道路予定もあり、事業用地としても非常に魅力的な地域

○開発事業内容(東口設置・駐車場、駅前広場、道路整備・宅地開発など)／

- ・分譲地と地域活性化住宅の開発案(土地・建物の賃貸借)
- ・分譲地のほか、高齢者向け住宅、アパート、施設、駐車場運営等
- ・駅東口開発及び分譲地区、線路側にロードボード(企業広告)等を設置
- ・年間を通してイベント行事などを行える地区の確保
- ・分譲エリア、駅前エリアについて自然エネルギーを活用した地区の構築
- ・雪国ならではの、冬期間の雪に関する問題を解消できるような地区の開発

○その他、事業実施にあたって村に期待する支援や配慮等／

- ・道路、上下水道等ライフラインについては村で補助金等を活用し開発をお願いしたい
- ・道路、上下水道等ライフラインについては自社ですべて行うことも可能だが、開発許可等の各種認可等スムーズに行えるような配慮が欲しい
- ・開発地の利便性向上のため、周辺の道路整備(接続道路場所等)の検討が必要ではないかとの意見

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)



4/28 現地説明会

児童館が新しくなります

現在、田舎館中学校向かいの克雪トレーニングセンター西側に新しい児童館を建設しています。この施設は、現行の中央児童館、西児童クラブ、光田寺児童クラブを統合する施設となり、令和3年4月からの利用開始を予定しています。また、4月以降、現3施設は廃止し、統合後の新施設にて児童館・放課後児童クラブの運営を行います。利用時間や申込方法などは、詳細が決まり次第、現児童クラブ等を通じてお知らせします。

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)



完成イメージ

暮らしの情報

不正軽油は脱税です！

軽油引取税は、自動車等の燃料用としての引き取りに対し、32.1円／1Lの税率で課税される青森県の税金です。必要な承認を得ずに灯油や重油などを混ぜて製造したものを自動車用の燃料として販売・消費することは、脱税行為です。青森県では不正軽油を防止するため、道路での燃料抜取調査や、事業所への訪問調査を実施していますので、ご協力をお願いします。不正軽油の製造や販売に関する情報がありましたら、お寄せください。

▷問い合わせ／青森県庁税務課

☎017-734-9066

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防にぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までにお申し込みください。

○と き／11月16日(月) 午後1時30分～午後3時

○ところ／ふれあいセンター大広間

○テーマ／健康体操

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

借金に関する無料相談

相談員が借金の状況をお伺いし、必要に応じて弁護士等に引き継ぎを行います。秘密は守りますので、お気軽にお話しください。

- と き／毎週月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前8時30分～正午
午後1時～午後4時30分

▷問い合わせ／東北財務局青森財務事務所
☎017-774-6488

東北能開大 青森校 令和3年度入学生を募集します

- 科目・定員／生産技術科20人、電気エネルギー制御科20人、電子情報科25人
○修業年限／2年（昼間課程）
○応募資格／令和3年3月に青森県内の高校を卒業見込みの方 ほか
▷問い合わせ／同校 ☎0173-37-3201

住まいと空き家の無料相談会

宅地建物取引士や住まいアップアドバイザー（建築士）、司法書士の方が相談に応じます。事前予約も可能です（予約優先）。

- とき・ところ／いずれも午前10時30分～午後2時（正午から30分は休止）

11月21日（土）	弘前市総合学習センター
11月23日（月・祝）	スポカルイン黒石

- 内 容／空き家・空き地の適正管理や有効活用、住宅に関することなど

▷問い合わせ／青森県宅地建物取引業協会
☎017-722-4086

定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど）に対し、青森県労働委員会の委員が無料で相談に応じます。

- と き／

10月25日（日）	午前10時30分～午後0時30分
11月10日（火）	午後1時30分～午後3時30分
11月15日（日）	午前10時30分～午後0時30分

- ところ／東奥日報新町ビル4階

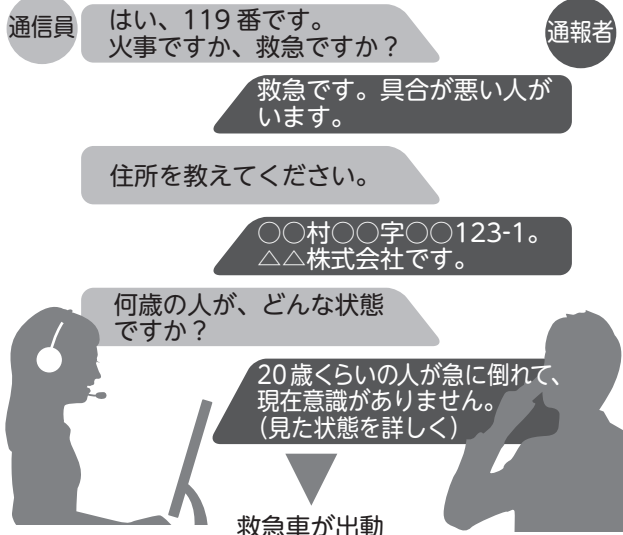
▷問い合わせ／あおり労働相談ダイヤル
☎0120-610-782

11月9日は「119番の日」

総務省では、毎年11月9日を119番の日と定めています。火災や急病、けが、交通事故など、突然目の当たりにすると誰でも気が動転した状態になりがちです。

一刻を争うときでも、慌てず、落ち着いて、正確に通報できるように、地域や勤務先で実施する防災訓練の際に、通報訓練を積極的に行っておきましょう。

○通報のしかた



令和元年中の通報件数

弘前地区消防事務組合管内（弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村）であった通報は14,907件、1日あたり40件で、36分に1件の割合で受け付けしたことになります。

119番は緊急通報専用の電話です！

管内で加入電話（一般・IP）や携帯・公衆電話で通報すると、弘前市内にある指令センターにつながり、そこから災害現場に最も近い消防署に出動指令を出します。

○FAXや電子メールで119番

聴くことや話すことが不自由な方の通報手段です。詳しくは弘前地区消防事務組合のホームページ <http://www.hirosakifd.jp/> をご覧ください。

▷問い合わせ／

災害情報テレホンガイド ☎0180-991-995
夜間・休日の医療機関紹介 ☎32-3999

2021年版青森県民手帳 11月上旬発売予定

- カバ―・価格／通常版5色(黒・青・緑・橙・桃)…
600円、限定版2種(こぎん刺し模様・菱刺し模様)…
800円 ※いずれも税込み
- 規 格／年間・月間・週間予定表、東京都周辺地下鉄
路線図など本体176ページ、別冊80ページ
- ▷問い合わせ／青森県統計協会 ☎017-734-9165

必ずチェック！青森県最低賃金 使用者も労働者も

- 効力発生日／10月3日
- 時間額／793円
- ▷問い合わせ／青森労働局賃金室
☎017-734-4114

ふるさと探訪バスツアー 参加者大募集!!

- 津軽広域連合では、「魅力発見！津軽応援フェア黒石会場」や津軽地域にある美しい文化・歴史等の名所、施設をめぐるバスツアーを実施します。詳しくは津軽広域連合のホームページ <http://tsugarukoiki.jp/> でもご覧いただけます。
- と き／11月21日(土) 午前9時～午後3時 ※雨天決行
 - 訪問コース／弘前駅城東口バスプール発→弘前市運動公園第一駐車場→魅力発見！津軽応援フェア黒石会場(黒石市)→名勝金平成園・中町こみせ通り(黒石市)→レストラン御幸で昼食(黒石市)→道の駅いなかだて「弥生の里」(田舎館村)→旧弘前偕行社(弘前市)
 - 対 象／弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村に在住の方、20人
 - 参加料／2,000円(昼食代、施設利用料など)
 - 新型コロナウイルス感染症対策／定員に対し大型バス1台を使用します。バス乗車中はマスクを着用し、乗車時の手指の消毒をお願いします。妊婦、高齢者、基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方はご遠慮ください。参加者には参加日前14日間の体調等の状況を記載した参加チェックシートを提出していただきます。
 - 申込方法／郵便はがきか電子メールに、①郵便番号・住所、②氏名・ふりがな、③年齢、④電話番号、⑤集合場所を明記してお申し込みください。1回の応募で2人までお申し込みできます。
〒036-8053 弘前市和泉2丁目1-1 フラワー観光(株) ふるさと探訪バスツアー係
 - 申込締切／11月5日(木) ※当日消印有効
 - ▷問い合わせ／フラワー観光 ☎26-2113 ✉ hirosaki@flower-travel.com



弘前地区消防事務組合 ①甲種防火管理再講習 該当する施設は受講を！

講習の詳細は、弘前地区消防事務組合のホームページ <http://www.hirosakifd.jp/> でもご覧いただけます。

○と き／11月25日(水) 午前10時～正午

○ところ／黒石消防署2階大会議室

○受講料／無料。ただし、事前に書店等でテキストの購入が必要です。

○申込方法／消防本部予防課、最寄りの消防署・分署で受け付けします。なお、申込期間内でも定員(60人)になり次第、受け付けを終了します。

○申込期間／10月26日(月)～11月6日(金)

②10月19日～25日は秋の火災予防運動

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」火災の原因は、ちょっとした油断や火の取り扱いの不注意です。暖房器具の点検や、住宅用火災警報器の設置などを確認し、次のことに気をつけましょう。

○住宅防火のポイント／①寝たばこは絶対やめる、②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で、③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す、④住宅用火災警報器を設置する、⑤寝具・衣類・カーテンは防災品を、⑥住宅用消火器を設置する、⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

▷問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

忘れちゃいけない「自賠責」

未加入での車両運行は法令違反です！

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、令和元年度の事故発生件数は約38万件、死傷者数は約46万人と、誰もが被害者にも加害者にもなり得る深刻な状況となっています。交通事故は被害者と加害者どちらにも悲惨な結果をもたらします。自賠責保険・共済は被害者の救済を目的に、全ての車やバイク1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保して基本的な賠償を保障する制度です。

一人ひとりが自賠責制度や、加入することの重要性を認識することが大切です。

▷問い合わせ／国土交通省青森運輸支局

☎017-739-1502

事業者の皆様へ 退職金のこと、考えてみませんか

中小企業退職金共済(中退共)は、中小企業で働く従業員、パートタイマーの方、家族従業員のための退職金制度です。

入ってよかった「中退共」

①掛金は全額非課税で、手数料はかかりません。

②掛金の一部を国が助成しています。

③社外積立のため管理が簡単！退職金試算額もお知らせしています。

④退職金は中退共から直接従業員へ支払われます。

▷問い合わせ／中小企業退職金共済事業本部

☎03-6907-1234

「上手な医療のかかり方リーフレット」で、 医療機関へ上手にかかりましょう

11月は、「みんなで医療を考える月間」です。

県民の皆様が安心して医療を受けられるよう、青森県では上手な医療のかかり方のポイントを紹介したリーフレットを、県内全戸に配布します。

普段、医療機関にかかっている方はもちろん、かかっていない方も、いざという時に備えて確認し、保管しておきましょう。

▷問い合わせ／青森県庁医療薬務課

☎017-734-9287



いろんなイベントに出掛けよう！

津軽広域連合だより

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

まるごと大鰐 秋の感謝祭

大鰐町

大鰐でしか「買えない・味わえない」をコンセプトに、大鰐ならではのものが一堂に集まります。昨年の第1回では、大鰐高原りんごや大鰐温泉もやしの販売で長蛇の列ができるほどの大盛況でした。その時に誕生した新たな地元グルメ「大鰐焼き」は、今年も振るまいを行います。

と き 11月21日(土)、22日(日)

午前10時～午後3時

ところ 大鰐町地域交流センター鰐 come

問い合わせ 大鰐町役場企画観光課 ☎55-6561



ひらかわイルミネーション プロムナード

平川市

弘南鉄道平賀駅前通りを中心に、約9万球のイルミネーションでライトアップします。さらに、今冬も7色の台湾提灯を駅前広場などに飾り、より幻想的な雰囲気演出します。

ぜひ、温かい光の世界を堪能してみたいはいかがでしょうか。また、期間中はイベントの開催も予定しています。

と き 11月下旬～令和3年2月上旬

午後5時～午後11時(予定)

問い合わせ 平川市役所商工観光課 ☎44-1111



と き	イベント名	内 容	問い合わせ
10月	16～18	津軽の食と産業まつり 津軽の食・産業をテーマに地元生産品などを紹介。今年は弘前市運動公園内の屋外で開催します。	同運営協議会 ☎33-4111
	17・18	全国伝統こけし工人フェスティバル(黒石市) 全国の伝統こけし工人が一堂に集結。特徴ある全国各地のこけしの展示即売会を行います。	津軽こけし館 ☎54-8181
	17・18	白神山地ビジターセンターふれあいデー クラフトや木登りなどの体験コーナー、グルメほか、様々な催しが行われます。	白神山地ビジターセンター ☎85-2810
	17～11/8	中野もみじ山(紅葉) 紅葉の景勝地として知られ、夕方から午後9時までライトアップも楽しめます。	黒石市役所観光課 ☎52-2111
	23～11/8	弘前城菊と紅葉まつり 会場内にフラワーアートを実施し、華やかな菊を演出するほか、紅葉の特別ライトアップを行います。	弘前市立観光館 ☎37-5501
	25	第13回ひらかわスポーツフェスティバル(ひらかプール) ひらかプールでスポーツ体験教室を開催します(参加料:1日100円)。	平川市スポーツ協会 ☎43-0665
	～30	鳴海要生誕100年記念「鳴海要陶芸展」 生誕100年を記念し、氏の作品を多数展示します。	弘前市立博物館 ☎35-0700、鳴海要記念陶房館 ☎82-2902
11月	～31	田んぼアートオンライン観覧ツアー 田舎館村の歴代田んぼアート全35作の見ごろ写真を、期間限定で村公式ホームページやYouTubeで公開中！	田舎館村役場企画観光課 ☎58-2111
	～8	パリの見た夢 服部コレクション 20世紀フランス絵画展 ピカソ、シャガールをはじめとした20世紀のフランス絵画を51点ご紹介いたします。	弘前市立博物館 ☎35-0700
	14・15	収穫感謝祭&シクラメン市 シクラメンなどの花々を展示販売します。会場周辺の出店では軽食なども販売します。	田舎館村役場企画観光課 ☎58-2111
	15～29	平川市民文化祭 平川市文化センターにて、市民の作品展示、舞台発表などを行います。体験コーナーもあります。	同実行委員会 ☎44-1221
	21・22	黒石りんごまつり りんごの即売会や黒石ならではのふるさと物産展などを開催します。	同実行委員会 ☎52-2111
	21・22	第8回ふじさき秋まつり 藤崎町の二大特産品である「りんご」と「米」の収穫感謝祭！楽しいイベントが満載です。	同実行委員会 ☎88-8258
	22	ひらかわ元気祭り 「地産地消」をメインテーマとし、地元農産物や加工品などを販売します！	平川市役所農林課 ☎44-1111
12月	下旬	弘前市りんご公園りんごトラック市 市近郊の農家がトラックにりんごなどを積んで集結し、ふじや王林のほか、加工品、農産物などを販売。	弘前市りんご公園 ☎36-7439
	1～1/5(予定)	りんごの里イルミネーション 約4万球のイルミネーションが夜空を照らし、幻想的な世界を演出します。	板柳町ふるさとセンター ☎72-1500
	13	第13回ひらかわスポーツフェスティバル(平賀体育館) 平賀体育館でスポーツ体験教室を開催します(参加料:1日100円)。	平川市スポーツ協会 ☎44-5010
	20	第13回ひらかわスポーツフェスティバル(ゆうえい館) ゆうえい館でスポーツ体験教室を開催します(参加料:1日100円)。	平川市スポーツ協会 ☎49-5181
	～2/28	弘前産農産物プレゼント 5,000円相当(送料込み)のお土産(農産物・加工品)を、弘前市で農泊した人にプレゼントします。	弘前市役所農政課 ☎40-0656



戸籍の窓

8月21日～9月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

太田 琴晴ちゃん
（響己・優里加）枝川
館山 蓮叶くん
（裕輝・静華）田舎館
一戸 悠生くん
（良之・のこ）豊蔭



ご結婚おめでとうございます

（花田 直規 前田屋敷
今井 朱里 平川市
（伊東 裕太 弘前市
稲葉 静香 畑中



おくやみ申し上げます

阿保 安夫（86歳）八反田
鳥井 忠則（67歳）前田屋敷
八木澤 たみ（92歳）田舎館
齊藤 チナ（82歳）田舎館
八木橋 昶（82歳）境森
福士 ツヨエ（86歳）堂野前



交通事故概況

（9月末日現在）

	県内	村内
件数	192(1,693)	1 (15)
死者	5 (18)	0 (0)
傷者	224(2,046)	2 (20)
（ ）は1月からの累計		

人口と世帯

（9月末日現在）

男	3,641	（-1）
女	4,074	（-4）
計	7,715	（-5）
世帯	2,823	（+3）
（ ）は前月との比較		

図書室だより 新刊のご案内

▶問い合わせ／教育課生涯学習係 ☎58-2250

○とき／平日 午前8時15分～午後5時

○ところ／文化会館3階展示室

- ・同調圧力 日本社会はなぜ息苦しいのか
鴻上尚史・佐藤直樹／著 講談社
- ・自分を操り、不安をなくす 究極のマインドフルネス
メンタリストDaiGo／著 PHP研究所
- ・一週間であなたの肌は変わります 大人の美肌学習帳
石井美保／著 講談社
- ・バズレシピ ベジ飯編 進化した“野菜の食べ方”がここにある！
リュウジ／著 扶桑社
- ・もう、聞こえない
菅田哲也／著 幻冬舎

- ・サーカスの旅／薬と夢
星新一・ももろ／著 三起商行
- ・あつかったら ぬげばいい
ヨシタケシンスケ／著 白泉社
- ・友だちってなんだろう？ ひとりになる勇気、人とつながる力
齋藤孝／著 誠文堂新光社
- ・切り身の図鑑②肉
こどもくらぶ／著 星の環会
- ・アスク・ミー・ホワイ
古市憲寿／著 マガジンハウス
ほか



Happy Birthday 10月生まれのおともだち

高田



はる
福原 陽くん

H27/10/16生
「いつも明るくて、優しいお兄ちゃん！ずっと兄妹仲良くね☆」

十二川原



そあ
品川 想和ちゃん

H26/10/22生
「これからもみんなで楽しく、元気にすごそうね！」

豊 詩



ひろと
一戸 大翔くん

H27/10/7生
「いつも元気いっぱい！みんなを笑わせてくれてありがとう♡」

※11月生まれのお子さん募集(10/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールでpublic-info@vill.inakadate.lg.jpに画像をお送りください。

災害対策の協定を締結



8月28日、村と(有)エムシステム JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校との間で、「災害時における無人航空機の運用に関する協定」を締結しました。役場2階庁議室で行った締結式では、村長と山谷将一(有)エムシステム部長兼 JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校校長が、協定により災害発生時の情報収集について協力することを確認し、協定書に調印しました。

近年、地震や異常気象による風水害の危険性が増している中、協定は被害状況を迅速に把握する対策のひとつとするもので、災害が発生した際、ドローンを使った災害発生現場の空撮により村内の被害状況等を情報収集し、迅速かつ的確な救助活動や復旧作業に役立てることを目的として、要請に基づく一連の対応について定めています。

▷問い合わせ／総務課防災交通係(内線221)

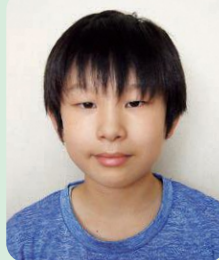
今月の
表紙

夜空を焦がす



8月22日、二津屋地区会による花火打ち上げが二津屋農村公園周辺で行われ、地区住民が公園や自宅から、夜空を彩る約60発の打ち上げ花火を眺めました。また、公園では同会から子ども会の児童らに手持ち花火が配られ、集まった約30人が焚き火を囲みながら花火を楽しみ、過ぎ行く夏を惜しんでいました。

田舎館小学校6年生 今月の題字



大坊 颯汰さん(二津屋)
「修学旅行で行った遊園地のジェットコースターがとても楽しかった。函館市内の自主見学も予定通りにできてよかったです」



村の木 サイカチ



村の花 稲の花